

簿記入門

指導目標	簿記に関する知識と技術を習得させ、その基本的な仕組みについて理解させる。		
教材	教科書：新簿記 実教出版 学習書：新簿記 新訂版 学習書	レポート 面接指導 放送 効果測定・試験	全6回 必要時間数：2時間 全9回（WEB視聴） 年度末試験（1月）
単位	3単位		
評価	レポート提出状況（提出期限）および各回評価、スクーリング出席状況（必要時間の出席充足）、放送視聴状況、試験結果等総合的に評価し判定。		

月	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）		放送（NHK高校講座）		オンライン指導		到達度チェック 年度末試験	
	回数 提出期限	指導単元・項目	週	指導内容・学習活動等	回	内容	にて視聴可。		内容・範囲	
4			1	記帳練習が重要。教科書や学習ノートの例題や問題を活用しながら説明してほしい。 説明できない部分については【ネット授業】や【高校講座】を活用、視聴するよう説明してほしい。	1	1回～9回までの視聴 E放送は夏期・冬期まとめて放映	ネット授業 レポートの回毎にリアルタイムにて授業を実施。 視聴できない場合でもVOD			
			2							
5			3	第1回レポートの範囲 (1) オリエンテーション 学習ノートp.1～p.3を参考に簿記の学習のしかたを説明。	1					
			4							
6	第1回 (6月10日)	第1章 簿記の基礎 第2章 資産・負債・純資産 (資本)と貸借対照表  教科書p.8～p.22	1	(2) 複式簿記とはどのようなものか、その概要を理解させる。 (3) 簿記の目的について説明し理解させる。 (4) 資産・負債・資本の種類と内容を理解させる。 (5) 貸借対照表（期首）について説明し、その形式・作成方法を理解させる。 (6) 資産・負債・資本の増減による純損益の計算方法について理解させ、さらに資本等式・貸借対照表等式を理解させる。 (7) 期末の貸借対照表の作成方法を理解させる。	2					
			2							
			3	第2回レポートの範囲 (1) 収益・費用をどのように考えればよいのかを説明し、損益法による純損益の計算方法を理解させる。	3					
			4							
			1	2						
			2							

7			3 4	(4) 財産法と損益法の純損益が一致することについて、貸借対照表と損益計算書により確認させる。 (5) 取引を分解し、勘定記入の方法にあてはめて説明し、取引の二面性と貸借平均の原理を理解させる。 ※この段階で勘定科目を五つの要素	4 勘定って何? ~取引と勘定~ (第2回レポートの範囲)	7月19日(火) 15:30~ ネット授業 範囲: 第2回レポート	
8	第2回 (8月10日)	第3章 収益・費用と損益計算書 第4章 取引と勘定 教科書p.23~p.37	1 2	に分類できること、取引を書く勘定に記入できるように、数多くの練習問題に取り組みさせてほしい。			
			3 4	第3回レポートの範囲 (1) 仕訳・T字形勘定への転記(相手勘定科目の記入も含めて)について、実際に仕訳し転記のしかたにつて理解させる。	5 簿記は仕訳が命 ~仕訳と転記~ (第3回レポートの範囲)		
9			1 2	ここは、簿記の基本なので、できれば記帳練習をさせてほしい。 正式な仕訳帳と総勘定元帳の記入は、(第6章の仕訳帳と総勘定元帳) 5・6回レポートにて出題されているため、簡単に触れる。			
			3 4	(2) 試算表の種類・作成方法について学習させる。 (3) 精算表のしくみを理解させ、6桁精算表の作成方法を学習させる。	6 決算前にチェック! ~試算表と精算表~ (第3回レポートの範囲)	9月27日(火) 15:30~ ネット授業 範囲: 第3回レポート	
10	第3回 (10月10日)	第5章 仕訳と転記 第6章 仕訳帳と総勘定元帳 第7章 試算表 第8章 精算表 教科書p.38~p.61	1 2				
			3 4		5 簿記は仕訳が命 ~仕訳と転記~ 復習として再度視聴するとよい		
11			1 2	第4回レポート 略式による簿記一巡の手続き 第1回~第3回レポートの復習。学習ノートの前半のまとめを参考に記帳練習をさせてほしい	6 決算前にチェック! ~試算表と精算表~ (第3回レポートの範囲) 復習として再度視聴するとよい	11月8日(火) 15:30~ ネット授業 範囲: 第4回レポート	
			3 4		9 簿記マスター演習 ~簿記一巡の手続き~ (第4回・第5回・第6回レポートの範囲)		
12	第4回 (12月10日)	簿記の基礎のまとめ 第5章~第9章 略式 教科書p.8~p.74	1 2	第5回・第6回レポートの範囲 (1) 簿記の総まとめとして、実践レポート(B5冊子)として、第4回レポート、第5回レポートの2回分を課した。学習ノートp.53東京商店の一会計年度の取引や類題等を学習させ、正しい順序で記帳できるよう理解させる。	7 当期はもうかった? ~決算(1)~ (第5回レポートの範囲 発展課題)	12月13日(火) 15:30~ ネット授業 範囲: 第5回・第6回レポート	
			3 4	(2) 作成上の注意事項 ・レポートは、第4回・第5回の2回分をまとめて提出。 ・レポートの白い部分は全員課題提出である。網掛け部分は発展課題である。自由課題ではあるが、取り組める	8 決算をやってみよう ~決算(2)~ (第5回レポートの範囲 発展課題)		

1	第5回・第6回 (1月10日)	簿記の基礎のまとめ 第5章～第9章 教科書p.8～p.74	1 2	人は取り組んでほしい。 ・ネット学習生は、第4回・第5回レポート（紙B5冊子）を教材として送付してあるので、このレポートに取り組んだあと、ネット学習上に解答を入力する。	9 簿記マスター演習～簿記一巡の手続き～  (第4回・第5回・第6回レポートの範囲) 復習として再度視聴するとよい。	年度末試験 (レポート第1回～第4回) 学習ノート末にある「学習のまとめ」に取り組むと良い。  1月 日～
			3 4	年度末試験の範囲 第1回レポートから第4回レポートの内容の中で、仕訳・転記の問題、6桁精算表が作成できるよう復習。学習ノート末にある「前半の学習のまとめ」の問題を活用するとよい。		
2			1 2			
			3 4			
3			1 2			
			3 4			